

令和4年9月7日

図書館協議会委員様

管理課長
資料サービス課長

令和4年度の事業について

令和4年度の事業実施予定についてご説明させていただきます。

1 さいたま市図書館ビジョンによる図書館の運営

今年度は「さいたま市図書館ビジョン（第2期）」の2年目にあたり、引き続き「さいたま市図書館ビジョン（第2期）実施計画 前期」に基づき運営をしております。

市民と図書館資料をつなげるため、図書館ホームページの地域に関連する情報ページのリニューアルを計画し、順次作業を進めております。6月には中央図書館さいたま専科コーナーのページを更新し、お問い合わせの多い住宅地図を探し易くする等の改良をいたしました。

図書館サービスの根幹となる資料につきましては、市民の多様なニーズに応えるため、計画的に幅広い資料を収集整備いたします。来館しなくても利用できる非来館型のサービスとしては、引き続き電子書籍を1,000タイトル購入する予定です。

2 子ども読書活動の推進

「さいたま市子ども読書活動推進計画（第四次）」も2年目となり、今年度も、中高生対象のビブリオバトル、ボランティア体験活動、小学生対象の一日図書館員や図書館見学ツアー、アニメーションなどのイベントを行います。また、「さいたま市子ども読書の日」の啓発など、ホームページ等からの子ども読書活動推進に関する情報発信も行ってまいります。その一環として、4月には図書館ホームページ内に学校図書館司書専用ページを開設しております。

また、今年度は、市内の学校、幼稚園、保育所、公民館、ボランティア団体等を対象とした「さいたま市子ども読書活動優秀実践表彰」制度を創設し、11月23日から1月23日までの冬の読書キャンペーン期間中に、教育長出席の表彰式を開催する予定です。

引き続き子ども読書活動推進のための取り組みを、図書館が中心となって、学校・家庭・地域等と連携しながら実施してまいります。

3 さいたま市図書館における広告事業等の推進

図書館の資産を広告媒体として活用し、民間企業等の広告を掲載する事業を行うことで、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活性化を図っております。

今年度は、次の4つの事業について実施する予定です。

(1) 広告付きレシートロール納入事業

広告を掲載したレシートロールを事業者に納入いただくことで、市の歳出削減や地域経済の活性化等を図るものです。レシートロールは貸出票に使用します。今年度9月より中央図書館と大宮図書館で事業を開始いたします。

(2) 広告掲示用パネル設置事業

広告代理店と協定を結び、図書館の壁面を活用した広告掲示用パネルを設置しています。今年度で協定期間が満了することから、新たに協定を締結するため、プロポーザル方式で広告事業者を募集する予定です。パネル設置に係る使用料及び図書資料の寄贈を要件としており、新規財源の確保を見込んでおります。

(3) 図書館ホームページバナー広告事業

ホームページのトップページにバナー広告を設定し、広告掲載契約を締結することで歳入を得ています。今年度は、9月より掲載枠を5枠から24枠に増設し、より多くの歳入確保を見込んでおります。

(4) 雑誌サポート事業

地域の企業に図書館で所蔵する雑誌の購入費を負担していただき、その雑誌の最新号に企業のPRを表示したカバーをかけることで(最新号は貸出されず、館内での閲覧となります)、図書館の資料の充実及び地域経済の活性化を図るものです。今年度は、9月よりサポーターが2社から3社になります。

4 さいたま KIDS 郷育 MOVIE プロジェクト

北図書館では、中・高校生がプロの映画監督や脚本家から指導を受けて郷土をテーマにした短編映画を製作する「さいたま KIDS 郷育 MOVIE」事業を学校教育部から引き継ぎ、ワークショップを7月26日、7月29日、8月2日の3日間実施いたしました。11月に完成披露上映会を開催する予定です。

最後になりましたが、今年度も新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら対策を講じ、様々な事業に取り組んでまいります。

令和4年9月7日

図書館協議会委員様

資料サービス課長
管理課長

令和3年度事業報告について

令和3年度の事業についてご報告いたします。

令和4年度さいたま市図書館要覧28ページ「②さいたま市図書館の一年」をご覧ください。

1 さいたま市図書館における新型コロナウイルス感染症対応について

令和3年度は引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けました。緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置の期間中、2館で、閉館時間の繰り上げを行いました。令和3年度の個人貸出総数は9,771,683点で令和2年度より2,176,007点の増加。来館者総数は5,395,833人で令和2年度より1,447,564人の増加となっております。

各図書館では、感染症対策を行いながら図書館サービスを継続しました。30ページから39ページ「③主な行事」は、催し物の一覧になります。催し物は定員を少なくして参加者同士の間隔をあける、事前申込制にするなどの対策をとって実施しております。

40ページから42ページ「④主な刊行物」は、各図書館で発行した印刷物の一覧になります。続く43ページから46ページ「⑤テーマ資料展示」は、各図書館のテーマ展示の記録になります。対面でのサービスにまだまだ制約がある中で、来館された方への図書館からの情報発信として、刊行物の配布とテーマ展示は令和2年度に引き続き、重要なサービスとして実施しました。

2 「さいたま市図書館ビジョン（第2期）実施計画 前期」の策定について

令和3年度は、「さいたま市図書館ビジョン（第2期）」の実現のため、7月に「さいたま市図書館ビジョン（第2期）実施計画 前期」を策定しました。令和3年度から令和7年度までの5年間を前期計画期間としており、令和3年度の点検及び評価につきましては、次回協議会の議題となる予定です。

3 「さいたま市子ども読書の日」の創設について

4月23日に「さいたま市子ども読書の日」が創設され、毎月23日を「さいたま市子ども読書の日」としました。「さいたま市子ども読書の日を定める要綱」につきましては、86

ページの例規集に掲載しております。夏休み期間中には、創設を記念したキャンペーンを各図書館、保育園・幼稚園、公民館、児童センター等で実施しました。図書館での実施事業については、30 ページから 39 ページ「③主な行事」に挙げています。

4 各図書館の事業状況、その他について

各図書館の主な事業状況につきましては、「4 石井桃子生誕 115 周年」から「8 大宮図書館入館者 200 万人達成」をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、たくさんの市民の方に図書館に来ていただき、職員一同感謝しております。

その他、要覧には、パブリシティ活動の成果としての新聞記事の一覧（26 ページから 27 ページ）や、バリアフリーサービスの統計（61 ページから 62 ページ）等を掲載しておりますので、併せてご覧ください。

5 図書館施設リフレッシュ工事について

平成 28 年 3 月に策定した「さいたま市図書館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化対策をはじめ、バリアフリー化や省エネルギー化を図るため施設修繕を実施し、長期的に安全・安心に利用できる施設整備を計画に進めています。

「利用統計」（49 ページ等）の欄外注記にありますとおり、令和 3 年度は与野図書館西分館の中規模修繕工事を行いました。

工事期間：令和 3 年 8 月 2 日（月）～令和 4 年 2 月 28 日（月）

臨時休館期間：令和 3 年 8 月 2 日（月）～令和 4 年 3 月 31 日（木）

※令和 4 年 4 月 1 日（金）再開館